

7月

桔梗が丘地区福祉便り

令和4年 7月号 (第243号)

陽だまり

桔梗が丘自治連合協議会

桔梗が丘地区民生委員児童委員協議会



3年ぶりの「県外研修」

6月9日 阪神・淡路大震災記念「人と防災未来センター」に行きました。阪神・淡路大震災より27年が過ぎましたが、映像・展示物・語り部のお話などを観て・聴き・地震の恐ろしさを体験しました。災害国日本、日頃災害への備えの大切さを再認識するとともに、減災についても意識しました。



名張市には、子ども達が自発的に参加し、名張市を住みやすいまちにするために話し合い、提言を行っている「ばりっ子会議」があるのをご存じですか。公認ゆるキャラ、「なばりん」も子ども達のアイデアから考案されたもので、市の特産品や魅力をデザインに盛り込んでいます。今回は、交通事故を無くすために、ハンドサインで意思表示をしよう、と広く市民に呼び掛けています。わたし達も横断歩道では手を上げ、しっかり意思表示をして安全に渡り、交通事故を少しでも減らしていきたいものです。

“ 支えあう住みよい社会 地域から ”

サロンだより

6月10日 5番町サロンを開催しました。36名の参加でキーボードによる生演奏で普段あまり歌っていない曲「ブルーライト横浜」「瀬戸の花嫁」「大阪ラブソニー」「銀座カンカン娘」「くちなしの花」などを楽しく歌いました。アンコールもあり、盛り上がりました。



まちの保健室だより

熱中症予防×コロナ感染防止

マスクの着用により熱中症のリスクが高まります。マスクを着けると皮膚からの熱が逃げにくくなり、気づかないうちに脱水になるなど、体温調整がしづらくなってしまいます。暑さを避け、水分を摂るなどの「熱中症予防」とマスク、換気などの「新しい生活様式」を両立させましょう。



屋外で
人と2m以上
(十分な距離)
離れている時

マスクを外してもOK!

まちの保健室 (桔梗が丘南市民センター内にあります)

TEL 65-1299

桔梗が丘市民センター TEL65-1206

地区民生委員児童委員

TEL